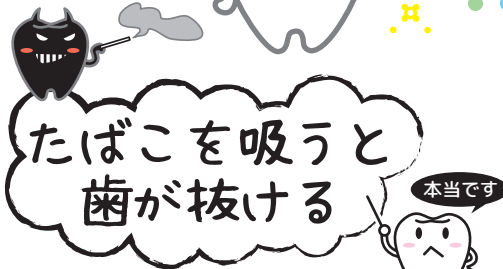


禁煙の大切さ



たばこを吸うと
歯が抜ける

本当です

歯周病を悪化させる

歯周病にかかる危険性が高まります。喫煙者と被喫煙者として歯周病の進行状態を比較すると歯を支える土台の役割を果たしている骨（歯槽骨）のなくなり具合は、喫煙者のほうが大きいのです。喫煙者の場合、歯茎の発赤や腫れなどの炎症があまり強く現れてこないのが、悪くなっていることに気づきにくい。

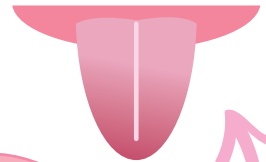
歯周病で
歯がグラグラ



喫煙の害はお口にも！！

タバコの煙がはじめて触れる部分となり、さまざまな影響が口の中に生じます。

舌の表面の異常



歯ぐきの色が
黒くなる



歯の着色



歯と歯ぐきが黒ずむ

喫煙は歯に色素沈着を促します。いわゆる“ヤニ”と呼ばれる煙の成分、タールなどが歯面に沈着するためです。これは歯の表面をざらざらにし、プラークをたまりやすくします。

免疫の力を奪う

現在歯周病は、肺がんや気管支炎などと並んで喫煙と関連する生活習慣病のひとつです。私たちが健康な状態で長生きし、その際にできるだけ多くの歯を維持して質の高い生活を送るためには、断然、禁煙が必要なのです。



必要なのは

